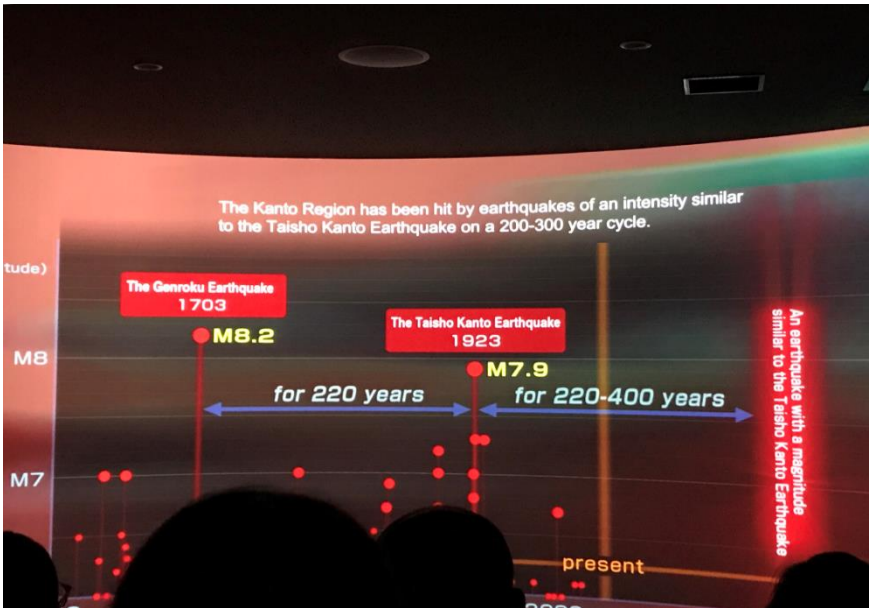


にちようび かんがい 日曜日クラス館外イベント

がつ にち にち よこはまし みんぼうさい けんがく がくしゅうしゃ めい
7月16日(日)に「横浜市民防災センター」の見学をし、学習者18名・ボランティア
めい さんか ぼうさい よこはまえき ある ぶん ばしょ
14名が参加しました。防災センターは、横浜駅から歩いて10分くらいの場所にあり、
じしん かじ お とき たいけん
地震や火事が起きた時にどうすればいいかを体験しました。



えいが み どうきょう
まず、映画を見ました。東京や
よこはま ねん ねん
横浜には200年から300年に
どおお じしん き
一度大きな地震が来ている
そうです。

じしん しんど おお
地震シュミレーターで、震度7の大きな

じしん たいけん じしん お とき
地震を体験しました。地震が起きた時は

ちか じぶん あたま まも
近くにあるもので、自分の頭を守ることが

たいせつ
大切だそうです。





さいがい じしん
災害には、地震のほかに

かじ おおあめ
火事や大雨もあります。

しょうかき つか おし
消火器の使いかたを教えて

もらい、だいどころ お かじ
もらい、台所で起きた火事を

みんなでけほんとう
みんなで消しました。本当の

かじ お おお こえ
火事が起きたら、大きな声で

かじ い まわ
「火事だ!」と言って、周りの

ひと し しょうぼうしょ ばん でんわ
人に知らせ、消防署(119番)に電話をします。

けんがく お
見学が終わってから、みんなで

べんとう た じ こしょうかい
お弁当を食べながら自己紹介を

しました。しゅみ
しました。趣味では、スポーツが

す ひと おお
好きな人が多かったです(´▽`)



にほん そな うれ い じゅんび
日本には、「備えあれば憂いなし」と言うことわざがあります。準備をしておけば、どん

なことがおきてもだいじょうぶ、と言う意味です。じしん かじ お とき
なことが起きてもだいじょうぶ、と言う意味です。地震や火事が起きた時に、どうす

ればいいかをかんが じゅんび たいせつ おも
ればいいかを考えて、準備をしておくことが大切だと思いました。